令和6年度下水道温室効果ガス削減推進モデル事業 応募申請書

令和　　年　　月　　日

下水道温室効果ガス削減推進モデル事業に応募します。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 応募団体名 |  | | | |
| 担当者 | フリガナ：  担当者氏名： |  | | |
|  | | |
| 担当者所属： |  | | |
| 連絡先（TEL）： |  | （E-mail）： |  |

１．応募に至った経緯

①下水処理場における脱炭素化の取組検討を開始したきっかけや背景及び本事業の応募に至った経緯、②検討対象とする下水処理場名及び処理状況(流入量および水処理・汚泥処理方式)について具体的に記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 応募に至った   経緯 |  |
| ②検討対象とする  下水処理場  （流入量、水処理方式） | *※複数箇所ある場合も全て記載ください。* |

２．下水処理場における脱炭素化の検討状況

応募者における、①地球温暖化対策関連の目標、②検討を進めていくにあたり描いている方向性、③現在の検討状況について、それぞれ内容を記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| ①地球温暖化  対策関連の  目標 | *※地方公共団体実行計画等で位置付けている目標や温暖化対策の方向性等（「○○県の事務事業における排出量を20XX年までに△%削減」等、下水道に関連する目標もあれば）を記載してください。* |
| ②検討にあたり  描いている  方向性 | *※取組として目指す方向性（募集要領2．の(1)(2)などを参考に）やその取組を通じた下水道事業の経営改善（コスト削減等）の観点から、貴自治体が描いている方向性について記載してください。* |
| ②現在の  検討・取組状況 | *※上記①で挙げた方向性に関して、現在の省エネ・創エネ・再エネ等の取組の検討・実施状況を記載してください。（本事業の応募をきっかけに具体的な検討を始める場合も、その旨記載ください。）* |

３．抱えている課題・対応策の検討状況及び打ち合わせの実施イメージ

２．で記載した検討を進めていくにあたり、①現時点で抱えている課題や今後想定される課題の内容を記載してください。なお、それらの課題に対して具体的な対応策も検討している場合は、併せて記載してください。②また、これらの課題や対応策の検討状況を踏まえ、打ち合わせで取り上げたい項目等について記載してください。③さらに、打ち合わせ等進めるにあたり参加する主体（具体的な部署名等）について挙げて下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| ①現時点で  抱えている課題や  想定される課題 | *※課題の内容を記載してください。課題に対して具体的な対応策も検討している場合は、併せて記載してください。* |
| ②打ち合わせ  で取り上げたい  項目等 | *※打ち合わせで取り上げたい項目等について、自由に記載してください。* |
| ③打ち合わせ  に参加する主体  （組織・部署名等） |  |
| 補足事項 | *※現時点で対応が困難な時期や打ち合わせを希望する時期等があれば、記載してください。* |

４．備考 Web会議の対応可能性

対応可能なWeb会議等については、対応可能なものすべてに〇を付けてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Web会議への  対応可能性  （該当するもの  全てに〇を記載） |  | １ | Web会議(※)は、参加する各部署各々が（庁内1か所に集まらなくても）対応可能である |
|  | ２ | Web会議(※)は、参加する各部署が庁内１か所に集まれば対応可能である |
|  | ３ | Web会議に対応することが不可能である |
| ※Web会議：Zoom 、Teamsなどを用いた（外部メンバーも交えて参加可能な）会議 | | |